



---

## 今後のスケジュールについて

---

令和7年度温室効果ガス排出量算定方法検討会

令和8年1月15日（木）



# 温室効果ガスインベントリ等の報告に関する今後のスケジュール



- 本検討会における検討結果を踏まえ、最新の統計データを用いて、2026年提出温室効果ガスインベントリ（2024年度排出量及び吸収量）の作成を行い、2026年4月に気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局に提出する予定。
- また、本インベントリの情報を含む第2回隔年透明性報告書（BTR2）を2026年末までに提出する予定。

2025年	2026年			2027年	
	1月15日（本日）	2～4月	～12月	4月	～12月
温室効果ガス インベントリの 作成	温室効果ガス 排出量算定方法 検討会  (2026年提出温 室効果ガスインベントリ に反映する算定方法 の検討・承認)	2026年提出温室効果ガ スインベントリの作成  ・2026年提出温室効果ガ スインベントリの作成（承 認された算定方法等の反 映、活動量の反映、排 出量及び吸収量の算定、 国家インベントリ報告書 (NID) の作成等) ・品質保証 / 品質管理 (QA/QC) の実施	NID・CRT 提出  (期限：4月15日)	2026年提出 温室効果ガス インベントリの提出 2024年度排出量 及び吸収量の公表	NID・CRT 提出  (期限：4月15日)
BTR・審査 関連	BTR1に対する技術 専門家審査（TER） 進歩の促進的な多国 間検討（FMCP）  2025年提出 インベントリに 対する簡易審査		BTR2 提出	BTR2に対する技術 専門家審査（TER） 進歩の促進的な多国 間検討（FMCP）  2027年提出 インベントリに 対する簡易審査	

※CRT: Common Reporting Tables  
TER: Technical Expert Review  
FMCP: Facilitative, Multilateral Consideration of Progress